

令和5年度第1回入札監視委員会議事概要

開催日時及び場所		令和5年9月26日:海上保安庁会議室	
委員	委員長	堀江 正之	:日本大学商学部教授
	委員	尾花 真理子	:弁護士
	委員	郷田 桃代	:東京理科大学工学部教授
抽出案件		<備考>	
	工事	1件	委員会開催にあたり 委員長に 郷田 桃代 委員 を選任した。
	(小計)一般競争	1件	
	公募型及び工事希望型指名競争	-	
	指名競争	-	
	随意契約	-	
	建設コンサルタント業務等	2件	
	物品又は役務等	1件	
	合計	4件	
		意見・質問	回答
委員からの意見・質問、それに対する海上保安庁の回答等		別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし	

委 員	海 上 保 安 庁
<p>一般競争契約の物件借入について、全体的に入札参加者数が少なく、落札率が100%の比率が高いように思われるがなぜか。</p> <p>入札金額を誤っていたことを理由に辞退する業者がいた場合、どのような措置となるか。</p> <p>低入札の基準はどのようになっているか。</p> <p>100%の落札率について整理されているが、どのように活かされているのか。</p>	<p>(事務局より令和4年10月から令和5年3月の間の契約全体の概要について説明)</p> <p>物件借入の契約につきましては、当庁の業務によって土地や建物が限定的となってしまうため、入札参加者が少なく、落札率が高くなる傾向にある。</p> <p>全省庁で統一の基準がありこの基準に則り指名停止措置を行っている。</p> <p>国土交通省の統一基準に基づき、1000万以上の工事その他請負契約については低入札の判断をする調査基準価格を設けており、この価格を下回った場合は低入札の調査を実施している。</p> <p>なぜ100%となったのか各管区において業者からの聞き取り等を行い今後の契約に活かしている。</p>
<p>【抽出事案審議（1）】 <コンサル：一般競争契約> 「香住地区宿舍屋上防水改修等設計業務」（八管区）</p> <p>本審議案件は設計であり今後工事が行われると思うが、設計と工事はそれぞれ別々の業者に発注するのか。</p> <p>本審議案件については業者に対しヒアリングを行っているが、ヒアリング実施について判断基準はあるか。</p> <p>発注時期について、入札が12月中旬、履行期限が3月末となっているが、適当であったか。</p>	<p>設計施工分離が原則となっており、本工事も設計業者とは別の業者に発注する。</p> <p>業者に対してヒアリングを実施するかどうかの判断基準はなく、落札率が51%と低い結果であったことから個別に判断して行った。</p> <p>入札参加者が8者いたことから発注時期として適当であったと思料している。</p>
<p>【抽出事案審議（2）】 <コンサル：一般競争契約> 「浮棧橋設計業務（姫路）」（五管区）</p> <p>鋼製浮棧橋をPC製浮棧橋に更新するとあるが、PC浮棧橋とはどういうものか。</p>	<p>PCとはプレストレストコンクリートの略称であり、PC製浮棧橋は、高強度の鋼材と耐食性に優れたコンクリートで構成され、鋼製に比べ軽量であり、耐久性が優れている浮棧橋のことである。</p>

入札不参加の業者に確認したところ専門性が高く、入札を見送ったとあったが、PC製浮橋は沿岸工事であり特殊性が高いということか。それとも建設コンサルタントA等級の等級が専門性を高くしているということか。

入札参加者が1者であることから専門性があり、対応できる業者は限られていると認識している。入札参加者を増やすための対応はどのように考えるか。

港湾工事の業者は全国の入札に参加可能であるのか。それともエリアによって入札参加可能業者は限られているのか。港湾工事の業者が全国の入札に参加可能であるなら、今回の案件の仕様は、現場で監督間の協議が必要など全国からの入札参加可能業者に対して、現場で協議を行うことが、入札参加を制限している印象があるがどうか。

市場調査を行う際、どのようなタイミングで参考見積を入手して、どのように予定価格の参考としたのか。

【抽出事案審議（3）】

＜工事：随意契約＞

「新潟航空基地格納庫天井ファン設置工事」
(九管区)

予定価格の根拠とした予量額とは何か。

予量額について、一番安価な業者の参考見積額ではなく、2番目に安価な業者の参考見積額としたのはなぜか。

入札前にどこから参考見積を取るかによって、市場が限定されたかのような印象を受けるがどうか。

港湾工事の設計ということで特殊性があり、陸上の建物と比べると専門性が高い。

入札不参加の業者から、工期中の技術者が確保できないため履行が難しいとの回答があったことから、今後は履行期間を長めに設定することで入札参加者を確保できるのではないかと考えている。

今回の案件については全国から入札参加業者を募っている。監督間の協議について仕様書に記載することは通常であり、このことが全国からの入札参加業者を制限しているとは考えにくい。

入札参加者から参考見積を入手し、当庁の積算基準による予定価格と業者参考見積とを比較して内容が積算基準と乖離していないか等を確認している。

契約のために投入できる予算の上限を予量額と言っている。予算には限りがあるため予量額を設定して、その範囲で契約している。

一番安価な業者の参考見積額を予量額とする予定であったが、その業者が入札に参加しないことがわかったため、2番目に安価な業者の参考見積額を予量額とした。

結果的に入札参加業者が1者となったが、本件も他の契約と同様に入札公告を行い、他の業者も同じ条件で参加者を募っており、市場が限定されたわけではない。

<p>【抽出事案審議（４）】 <工事：随意契約> 「ファルコン 2000 運航要員研修（操縦）」（本庁）</p> <p>研修に含まれている実地試験は実際の航空機に搭乗し実施するのか。</p> <p>契約業者以外の総合商社、航空機メーカーは入札に参加できないのか。</p> <p>実地試験と研修は基本的に一つの契約として実施する計画か。</p> <p>入札参加業者が1者であり、その業者の参考見積を予定価格としているが、予定価格は適正に設定できるか。</p> <p>業者が限られている中で、入札参加業者を増やすためのどのような対策を考えているか。</p>	<p>実地試験について航空当局から認可を受けたシミュレータを使用している。</p> <p>シミュレータの業務を提供している業者はアメリカとカナダの会社2者であり、その会社の日本の代理店が入札に参加している状況である。</p> <p>シミュレータで実地試験を行う場合と、シミュレータで研修を実施後に日本で実機試験を行う場合がある。研修内容により実地試験と併せて一つの契約で実施するかどうかは異なるため一概には言えない。</p> <p>本年度については本件の契約業者のほか、他の業者1者から見積りを取っている。特殊な狭い業界ではあるが、複数者から比較することにより金額の妥当性は確認できると考えている。</p> <p>ファルコン 2000 については、公告の時期を早めるなどして複数の参加業者を募る対策は可能と考えている。</p>
---	---

審議の結果
<p>本日の審議について講評します。</p> <p>今回抽出案件として4件確認させてもらいましたが、結論としましては重大な不備等はございませんでした。適正に入札が行われていることを確認いたしました。</p> <p>個々の審議の結果につきまして、</p> <p>1件目でございますが、入札者が多く落札率もそんなに高くなく、きちんと履行されているとは思いますが、低入札の場合は特に正しく履行されるかを確認していただくことは重要だと思いますので、今回この案件と同様に確認をしていただき、正しく履行できるかどうかを評価していただきたい。</p> <p>2件目でございますが、本件に関しましては、時間がない中で1者入札となりました。この対応において、等級拡大あるいは、公告の期間を拡大して、全国に向けて入札が行われているためにはどうしたらいいかを引き続き考えていただくのがよろしいと思います。</p> <p>3件目でございますが、時間のない中ご苦労されたと思いますが、予算時期で時間がない中でも予定価格等を定める上では事前に検討していくことがよいのではないかと思います。</p> <p>4件目でございますが、海上保安庁は特殊な案件ではある中いろいろなケースバイケースで大変な状況があることは理解しております。今回の案件も特殊な一つと考えてはおりますが、そうは言っても入札等についての説明が求められることも多々ございますので、今回行われたような市場の分析に努めていただきまして、広く説明できるように準備していただくことが非常に重要なのではないかと考えております。</p> <p>以上でございます。</p>